

令和元年度  
 警察官（男性B）（高校卒業程度）採用試験概要  
 福井県警察官（女性B）（高校卒業程度）採用試験概要  
 福井県警察官（武道指導）採用試験概要

- 申込書配布開始日 : 6月26日(水)
- 受付期間 : 8月13日(火)～9月3日(火)
- 第1次試験日 : 9月22日(日)
- 第1次試験会場 : 福井大学文京キャンパス(福井市)  
若狭図書学習センター(小浜市)

※申込書は6月26日(水)にホームページにも掲載します。

1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定人員		職務内容
警察官 (男性B)	福井県	16人	警察官として、個人の生命、身体および財産の保護、犯罪の予防、鎮圧および捜査、被疑者の逮捕、交通の取締その他公共の安全と秩序の維持のための任務に従事します。
	愛知県	5人	
	滋賀県	5人	
	京都府	5人	
	大阪府	5人	
警察官(女性B)		4人	
警察官(武道指導)		2人	

※採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

試験区分	学歴	年齢等	
警察官 (男性B)	学歴は問いません。 ただし、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を卒業した者および令和2年3月31日までに卒業見込みの者を除く。	福井県	平成元年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた男性
		愛知県	
		滋賀県	
		京都府	
		大阪府	
警察官 (女性B)		平成元年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた女性	

<p>警察官 (武道指導)</p>	<p>学歴は問いません。</p>	<p>平成元年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者で、かつ、次のいずれかの要件に該当する者          [柔道]①受験申込締切日までに3段以上の段位を取得している者          ②全日本柔道連盟もしくはこれに加盟する団体が主催する全国大会の出場経験者、もしくはこれと同等の実力を有すると認める者          [剣道]受験申込締切日までに3段以上の段位を取得している者</p>
-----------------------	------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者

### 3 試験の方法

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。

試験種目 [配点]		内 容		
第1次試験	<p>教養試験 [100点]</p>	<p>警察官として必要な一般的知識および知能について、高等学校卒業程度で択一式による筆記試験を行います。 [120分]</p>		
	<p>適性検査Ⅰ</p>	<p>警察官として職務遂行上必要な素質および適性についての検査を行います。</p>		
	<p>実技試験※ [100点] ※警察官(武道指導)の受験者のみ</p>	<p>武道の指導者として必要な柔道または剣道の技能等について、実技による試験を行います。</p>		
第2次試験	<p>作文試験 [50点]</p>	<p>主として文章による表現力等をみるために、記述式による筆記試験を行います。 [50分]</p>		
	<p>身体的条件 検査</p>	<p>警察官として職務遂行上必要な身体的条件について、次の項目により行います。</p>		
		<p>検査項目</p>	<p>基 準</p>	
		<p>視力</p>	<p>両眼ともに裸眼視力が0.6以上または矯正視力が1.0以上であること</p>	
		<p>色覚</p>	<p>職務遂行上支障のないこと</p>	
<p>その他</p>	<p>職務遂行上支障のない身体的状態であること</p>			
<p>体力試験 [50点]</p>	<p>警察官として職務遂行上必要な体力について、次の項目により試験を行います。</p>			
	<p>試験項目</p>	<p>基 準 警察官(男性B)・警察官(男性/ 武道指導)      警察官(女性B)・警察官(女性/ 武道指導)</p>		
<p>握力</p>	<p>37キログラム以上であること</p>	<p>21キログラム以上であること</p>		

	上体起こし	30秒間につき12回以上行えること	30秒間につき5回以上行えること
	反復横とび	20秒間につき31回以上行えること	20秒間につき27回以上行えること
	20mシャトルラン(注1)	18回以上行えること	10回以上行えること
	立ち幅とび	162センチメートル以上であること	113センチメートル以上であること
<b>段位加点</b> <b>[上限10点]</b> ※警察官(武道指導)の受験者を除く。	柔道または剣道の段位初段以上について申請のあった場合に、一定点を加点します。		
	<b>対象者</b>	申込書提出期限までに次の段位を取得している人 柔道初段以上((公財)講道館の認定に限る。) 剣道初段以上((一財)全日本剣道連盟の認定に限る。)	
	<b>申請方法</b>	申込書の資格・段位加点申請欄に記入してください。 なお、記入した段位については、段位授与機関に段位取得の確認照会を行います。	
<b>口述試験</b> <b>[200点①]</b> <b>[300点②]</b> (注2)	受験者の人柄および性格等をみるために、個別面接により行います。		
<b>適性検査Ⅱ</b>	警察官として職務遂行上必要な素質および適性についての検査を行います。		
<b>外国語資格加点</b>	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、一定点を加点します。		
その他	<b>身体検査書の提出</b>	第1次試験合格者に対し、職務遂行に支障をきたすおそれのある疾病の有無をみるため、身体検査書の提出を求めます。	
	<b>受験資格の確認</b>	第1次試験合格者に対し、受験資格の有無について証明書等で確認します。	

(注1) 20mシャトルランは、だんだん早くなる電子音に合わせて往復走を行い、持久力を測定するものです。

(注2) ①警察官(男性B)、警察官(女性B)の場合、配点200点 ②警察官(武道指導)の場合、配点300点

※ 最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。

※ 外国語資格加点について

全ての試験区分において、資格加点を行います。

次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点されます。

なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるのは一つの資格等に限りません。

	基 準	加 点	
英語	TOEIC	730点以上	10点
	TOEFL iBT	80点以上	
	実用英語技能検定	準1級、1級	
	TOEIC	600点以上	5点
TOEFL iBT	65点以上		



## 6 合格者の発表

- (1) 警察官（男性B）試験で福井県を第1志望とした方、警察官（女性B）試験および警察官（武道指導）試験を受験した方

区 分	発表の日時	発表の方法
第1次試験合格者	令和元年10月4日（金） 午前9時	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、合格者には郵便で通知します。
最終合格者	令和元年11月中旬 （第2次試験日に発表します。）	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。

- (2) 警察官（男性B）試験で福井県以外の府県を第1志望または第2志望とした方

区 分	発表の日時	発表の方法
第1次試験合格者	令和元年11月下旬	各府県から合格者に郵便で通知します。
最終合格者	令和2年1月中旬～2月上旬	各府県から第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。

## 7 受験手続および受付期間

- (1) 受験手続

受験手続はインターネット経由（電子申請）による申込み、郵送または持参による申込みの2通りあります。

- (2) 受付期間

令和元年8月13日（火）から9月3日（火）まで

## 8 お問い合わせ先

福井県人事委員会事務局	〒910 - 8580 福井市大手3丁目17番1号（福井県庁6階） TEL：0776-20-0593 直通
福井県警察本部 警務課	〒910 - 8515 福井市大手3丁目17番1号（警察本部4階） TEL:0776-22-2880 内 2653・2654、フリーダイヤル 0120-207-110)